

伊豆大島の椿

冬に咲く椿は多彩で様々な花の形を持つ花木ですが、年々生産量が減少し、流通量も少ないのが現状です。そこで、椿の品種調査と生産状況の把握や出荷可能な生産者を探す『椿再興プロジェクト』を立ち上げ、今年1月に伊豆大島を訪れました。



伊豆大島は温暖な気候に恵まれており、島内には約 300 万本の椿が自生しています。今回の訪問で、切花向きの品種を厳選し出荷して頂いていた和泉参郎さんが亡くなられ出荷が途絶えているところを、お父様の意思を引継いで、和泉登宇子さんが出荷して頂くことになりました。現在ピンクの春曙光と、紅と白の花弁が特徴の光源氏が入荷開始しております。蕾から開花まで長く楽しめる椿を、この機会に是非ご利用ください！



春曙光(12月～1月)



光源氏(1月～2月)

花が大きく
落ちにくい!



商品開発に関するお問い合わせは 03-3799-5577 までご連絡ください。